

2022年7月17日(日) 狭山キリストの教会 礼拝説教

テキスト：ヨブ記 23章

タイトル：「神への渴望」

ヨブの嘆き：神と会って直接話し合いたい！（1節～）

ヨブ記 23:1 ヨブは答えた。2 今日もまた、私の嘆きは激しく、自分のうめきのゆえに私の手は重い。

〈きょうもまた〉(2)はその状態が何日も続いていることを表している。
〈私の手〉は祈りの手のこと。それが重いとは、祈りにおいて疲れてしまったという意味。（新実用聖書注解）

神を求めるヨブ

ヨブ記 23:3 ああ、できるなら、どこで神に会えるかを知って、その御座にまで行きたいものだ。

ヨブ記 23:4 私は神の御前に自分の言い分を並べて、ことばを尽くして訴えたい。

- それこそが祈りの本質ではないだろうか。

ピリピ書 4:6 何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。

ヨブ記 23:5 神が私に答えることばを知り、神が私に言われることをわかまね知りたい。

- 神のみこころが知りたい！

神への信頼（6節～7節）

ヨブ記 23:6 神は強い力で私と争われるだろうか。いや、むしろ私に心を留めてくださるだろう。7 そこでは正直な人が神と論じ合うことができ、私は、とこしえにさばきを免れるだろう。

- 神が見えないと嘆きつつも、その神に対する信頼の言葉。

いったい神はどこにおられるのか？（8節～）

ヨブ記 23:8 だが見よ。私が前へ進んでも、神はおられず、うしろに行っても、神を認めることができない。9 左に向かっても、神を見ることはなく、右に向きを変えても、会うことができない。

この世界ではどこに行っても神に会うことはできないということ。（新聖書注解 ヨブ記 p.91）

- 「神はおられず」：cf. ヨブ記 9:11

ヨブ記 9:11 たとい神が私のそばを通り過ぎても、私には見えない。神が進んで行っても、私は認めることができない。

しかし、神は私の真実・無実をよくご存じのはずだ！（10節～12節）

ヨブ記 23:10 しかし、神はわたしの歩む道を知っておられるはずだ。わたしを試してくだされば金のごようであることが分かるはずだ。（新共同訳）

- ヨブ：神は自分のすべてを知っておられる！
 - 私は神を見い出せないが、神は私のことをよくご存じだ！
 - Cf. 詩篇 139 篇（Open & read）

〈金のように、出て来る〉(10)とは、調べられて、純粹だと認められる

という意味。（新実用聖書注解）

- 神は正しくさばかれるお方だ！自分を正しく評価してくださるお方だから！
 - Cf. 詩篇 17:3, 26:2, 66:10, 139:23
 - Cf. 1ペテロ 1:7, ヤコブ書 1:12

ヨブ記 23:11（なぜなら：cf. NLT）私の足は神の歩みにつき従い、神の道を守って、それたことがない（からだ）。12 私は神の唇の命令から離れず、自分の定めよりも神の口のことばを蓄えた。

- Cf. 詩篇 119:11

神はみこころを行われる（13節～14節）

ヨブ記 23:13 しかし、みこころは一つである。だれがその御思いを翻せるだろうか。神はご自分が欲するところを行われる。14 神は、私について定めたことを成し遂げられる。神にはそのような多くの定めがあるからだ。

- Cf. ヨブ記 9:12, 12:14

それゆえ私は神を恐れる（15節～16節）

ヨブ記 23:15 それで私は、神の御前でおびえ、思いを巡らして、神を恐れているのだ。16 神は私の心を弱くされた。全能者が私をおびえさせられたのだ。

にもかかわらず私は闇に黙らされることはない（17節）

ヨブ記 23:17 しかし、闇によって私が黙らされることはない。私の顔が暗黒におおわれていても。

【メッセージ】「神への渴望」

- ヨブの問い：神はどこにおられるのか？
- 神が見えない。どこにおられるのか分からない。にもかかわらずヨブは神を求め続けた。

信仰とは？

目に見えない神を_____力

へブル書 11:1 信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。（新共同訳）

- 神を切に求め続けよう！（詩篇 42:1-5）

詩篇 42:1 鹿が谷川の流れを慕いあえぐように、神よ。私のたましいはあなたを慕いあえぎます。2 私のたましいは、神を、生ける神を求めて渴いています。いつ、私は行って、神の御前に出ましようか。…5 わがたましいよ。なぜ、おまえはうなだれているのか。私の前で思い乱れているのか。神を待ち望め。私はなおも神をほめたたえる。御顔の救いを。

神の_____に信頼する力

- 目の前の現実よりも、神が語られたことは必ずなると信じる力。

マタイ 8:8 しかし、百人隊長は答えて言った。「主よ。あなたを私の屋根の下にお入れする資格は、私にはありません。ただ、おことばを下さい。そうすれば、私のしもべは直ります。

- 神のことばの権威、その力に信頼する。

勧め：常に近くにおいて下さる神に信頼してゆこう！